



大阪市北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

トピックス

「東中国山地緑の回廊ワークショップ2009 in 上山高原」



9月26日(土)、近畿中国森林管理局・兵庫県新温泉町・上山高原エコミュージアムの主催、兵庫県の後援による「東中国山地緑の回廊ワークショップ」を新温泉町の上山高原エコミュージアム及び兵庫森林管理署管内畑ヶ平国有林で実施しました。同回廊の面積は7,645haで区域面積の約半分がスギ人工林となっており、国有林だけでなく、民有林873haも含んでいます。

そのため、昨年度のワークショップに引き続き、地域・民有林との連携や普及啓発を図ることを目的に開催しました。

今回の「東中国山地緑の回廊ワークショップ」は、6月の予定が新型インフルエンザの影響で一度延期しており、時期的に台風も心配されましたが、幸い晴天に恵まれた一日で実施することができました。

当日は新温泉町にある上山高原ふるさと館に参加者が

集合し、出発前に新温泉町の馬場雅人町長のあいさつをいただき、マイクロバスで上山高原へ移動をしました。

上山高原エコミュージアムは、兵庫県北部、鳥取県境の扇ノ山に広がる上山高原や付近の八田集落全体を対象に「生きた博物館」として、地域の様々な有形、無形の資源を地域の人々が中心となって活かしつつ保全する取組を「エコミュージアム」と名付け、この取組を通じて、貴重で豊かな自然を守り育むとともに、自然と共生してきた地域内外の交流を図り、かけがえのない自然を次代に継承するとともに、地域の活性化に寄与することとしています。

上山高原到着後の開会では、野口計画部長のあいさつの後、田代指導普及課長から指導者の紹介と同回廊の取組の説明や上山高原エコミュージアムの田畑修副代表理事から取組についての説明を受けました。

※上山高原は、兵庫県北部、鳥取県境の扇ノ山山麓に位置し、かつてはススキ草原が広がり、草原の周囲をブナ等の落葉広葉樹が囲んでいる風景が見られたが、灌木やササが侵入するようになっており、現在、兵庫県の支援も受けつつ、地元住民が中心となりススキ草原の復元作業に取り組んでいます。

午前の作業でもあるブナ植栽箇所草刈りに入る前に指導者より安全等作業の説明を受け、2班に分かれて約1時間の草刈り作業を行いました。

初めての草刈りを体験する子供もおり、参加者の中には慣れない手鎌を使い灌木等に隠れたブナを探しながら丁寧に草を刈り、さわやかな汗を流しました。



繁茂しているススキを手鎌で刈り取る小学生

草刈り終了後は上山高原の広場で、日本イヌワシ研究会の須藤一成氏よりイヌワシの実物大の写真を使い猛禽類等に配慮した森林づくりの話をしていただきました



イヌワシの生態について説明する須藤氏

した。お昼は、地元新温泉町の食材を使った郷土料理を青空の下でいただきました。

午後は、ブナ天然林内のトレッキングを行いました。兵庫森林管理署管内の畑ヶ平国有林にある樹齢180年以上のブナをはじめ、ミズナラ、カエデなどが林立する爽秋の森で、自然観察や森林の美しさを体感しました。

トレッキング終了後はマイクロバスでふるさと館まで戻り、最後に上山高原エコミュージアムの小畑和之代表理事からあいさつをいただき閉会しました。

3県にまたがり、かつ民有林も含む「東中国山地緑の回廊」の効果を高めるためには、それぞれの地域や

関係機関等が一体となった取組が不可欠です。

今後も連絡整会議やワークショップなどを通して連携を一層深め、より良い緑の回廊となるよう努めていきたいと考えています。

兵庫県で民国による「美しい森林づくりに関する覚書」の調印式

平成21年9月29日、兵庫県庁知事応接室において、兵庫県、近畿中国森林管理局、独立行政法人森林総合研究所森林農地整備センター近畿北陸整備局の三者により「美しい森林づくりに関する覚書」の調印式を行いました。

調印を終えた井戸兵庫県知事、朝比奈森林管理局長、米山整備局副局長は、それぞれが、森林の多面的機能の高度発揮や安定した木材の供給体制の確立等に向けた抱負を語り今後の連携を誓いました。



兵庫県産材（スギと和紙により加工した覚書書

本覚書は、成熟期を迎えつつある人工林の有効利用と適正な森林管理が求められていることを背景に、「多様な森林づくり」と「森林共同施業団地の設定」を柱とするもので、今後の森林整備と具体的な共同施業団地の設定に向け弾みとなることが期待されます。

なお、具体的な団地設定については、現在、宍粟市内の森林約1,700haを対象に調整が進められており、近々関係者による協定が締結される見通しとなっています。

環境と人に優しい木造住宅をPR

近畿中国森林管理局では、木造の庁舎や公務員宿舎等を建築することにより、地球温暖化防止への貢献や国産材の利用推進、合法木材（フェアウッド）の使用のPRの推進を図っています。

昨年度は、広島北部森林管理署、岡山森林管理署において、管内では初となる木造3階建ての公務員宿舎を建築しました。

また、今年度も、岡山森林管理署で木造2階建て1棟6戸の公務員宿舎の建築を予定しており、国産材をふんだんに使用した建物となる計画となっています。

木造住宅は、日本の気候に適しているとともに、香りや肌触りが住む人の心を和ませます。また、二酸化炭素を長期間固定できるなど地球温暖化の防止にも役立つなど、環境や人に優しい建築物です。

近畿中国森林管理局では、今後とも、環境や人に優しい、木造住宅のPRに努め、国産材利用の推進に貢献して参ります。



国産材をフルに活用した宿舎内部の構造

地域ニュース

小学生の無人島環境体験

【兵庫森林管理署】 蔓島国有林において、相生市環境学習協議会、B&Gあいおい海洋クラブ主催による「おわん島環境体験」が実施され、小学生30名、主催者スタッフ5名、署からも3名が参加しました。

蔓島国有林は、瀬戸内海国立公園内に位置し、兵庫署内で唯一島全体が国有林となっています。その美しい景観は、万葉集にも詠まれ、また、市内から見た形がおわんを伏せたように見えることから、「おわん島」として地域住民から親しまれています。



灯台をバックに記念撮影する参加者

島には、かつてはクロマツが大部分を占めていたのですが、松くい虫被害により、現在ではヤマモモやウバメガシ等、海岸に生育する典型的な樹木が多く見られ、子供達は汗を流しながらも熱心に樹木観察を行いました。その後、磯の海草採

取や魚の観察なども行われ、子供達にとって自然に触れ、親しみを感じることができた有意義な体験となりました。

関連ホームページ

<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/hyogo/>

立派なベンチが完成

【和歌山森林管理署】 和歌山森林管理署と田辺市龍神村の真砂林業及び西牟婁振興局は8月20日（木）、田辺市新庄町の和歌山森林管理署において小学5、6年生を対象に「夏休み木工教室」を開催しました。

参加者は田辺市、上富田町から集まった33人が、職員の指導のもと、「和木愛々ベンチ」作りに汗をかきながら一生懸命に挑戦していました。

木工教室は、毎年夏休みに子供たちに森や木をよく知ってもらおうと開いており、今年で26年目を迎え、地元では恒例の行事として定着し、受付時間の開始後まもなく定員に達する盛況ぶりでした。



汗を流しながら真剣に鋸をひく小学生

子供たちは、田辺市龍神村産のスギ板を使用し、慣れないのこぎりをひき、約4時間をかけて、立派なベンチが完成していました。

当日の行事は、地元田辺市、和歌山放送、紀伊民報新聞社が取材を行いました。

また、森林教室を開き、地球温暖化を防ぐ森林の大切さを学んだり、森林の機能等を学び、有意義な1日となりました。

関連ホームページ

<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/wakayama/>

夏休みこども自然観察会

【島根森林管理署】 8月2日（日）雲南市大志戸国有林において、連合島根・雲南地協及び森林労連島根分会の主催による「夏休みこども自然観察会」が開催されました。

連合島根は、豊かな自然を次世代に引き継ぐため、環境問題への取組として「連合の森育樹活動」を実行して

おり、その一環として毎年「夏休みこども自然観察会」を開催しています。当日は自然観察会、ニジマスのつかみ取り、紙芝居、木工教室等盛りだくさんの行事が行われました。

当日の早朝は霧雨が降る生憎の天気でしたが、自然観察会が始まる頃には70名の参加者の気持ちを通じたのか、薄日が差すほどに回復しました。



自然を満喫した後の記念撮影

開会式後、2班に分かれ横田・大和森林官による、フィールドビンゴキッズカードを使用した自然観察会を林道沿いで実施しました。こどもたちは自然の中を歩きながら、普段見たことのないものを見つけ、匂いのかいだりしながら、多くのビンゴを完成させ楽しんで



ニジマスのつかみ取り

ていました。ニジマスのつかみ取りは、当日の朝放流したニジマスを、川の中に入りつかみ取りに挑戦したのですが、水量

がやや多く中々取ることが出来ない子どもが多いなか、1人で7匹取った子供もいました。午後からは、紙芝居を使った森林の働きの話や、木工教室ではフォトスタンドの作成を行い、親子で一生懸命に一つの作品を作る姿は、微笑ましい者でした。

当日は、怪我もなく豊かな自然の中で自然観察会を行うことができました。

関連ホームページ
<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/shimane/>

お知らせ

第5回比叡山の紅葉と歴史に親しむツアー参加者募集

実施場所：滋賀県

実施日：11月15日（日曜日）

集合・解散の場所と時刻：京都叡山電鉄八瀬比叡山駅（集合10時、解散16時（予定））

参加費：大人3,000円、小学生以下1,500円（保険料込）

実施団体：京都森林インストラクター会

内容：歴史案内、自然散策、森の癒し体験

第6回俵藤太のムカデ退治で有名な近江富士参加者募集

実施日：11月23日（月曜日、祝日）

場所：滋賀県野洲市（三上山国有林）

集合・解散の場所と時刻：JR東海道線野洲駅、集合10時、解散16時頃（予定）

参加費：大人2,000円、小学生以下1,000円（入浴料、保険料込）

実施団体：NPO法人自然と緑

内容：俵藤太のムカデ退治で有名な三上山国有林。近江富士とも言われる美しい山の表参道からゆっくりと上がり、頂上を極め、御上神社などをめぐります。帰りはスーパー銭湯へ。

森林のギャラリー（局庁舎1階）

【展示スケジュール】

10/13～16 絵画コンクール作品展示ほか



10/21～31 木の造形展 ～大阪芸術大学作品展～

【大阪芸術大学美術学科】

11/4～8 木のぬくもり展【木さく会】

11/9～13 寒蘭展【なにわ蘭友会】

11/16～20 人と自然【きりえ葉月会】

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/policy/business/sitasimou/gallery/index.html>